

2019年10月分の燃料費等調整について

西部ガス株式会社

2019年10月分の燃料費等調整単価についてお知らせいたします。

今回の調整は、2019年5月～2019年7月の燃料の貿易統計価格に基づくものです。

2019年10月分の燃料費等調整単価

2019年9月分 (a)	2019年10月分 (b) 【旧税率 8%】	影響額 (b-a)
▲ 0.47 円/kWh	▲ 0.57 円/kWh	▲ 0.10 円/kWh
	2019年10月分 (b) 【新税率 10%】	影響額 (b-a)
	▲ 0.58 円/kWh	▲ 0.11 円/kWh

※2019年9月30日以前から継続して電気をご使用されるお客さまの2019年10月分の燃料費等調整単価は、消費税法上の経過措置により、旧税率（8%）を適用いたします。

※2019年10月1日以降に新たに電気をご使用されるお客さまの2019年10月分の燃料費等調整単価は、新税率（10%）を適用いたします。

※ 燃料費等調整単価は、燃料費調整単価と離島ユニバーサルサービス調整単価を合算した単価となります。

※ 10月分の燃料費等調整単価は、9月の検針日から10月の検針日の前日までの期間に使用された電気に適用します。（消費税等相当額を含みます。）

【参考】燃料費等調整単価の算定

	貿易統計平均価格		換算係数 【燃料費調整】	換算係数 【離島ユニバーサル サービス調整】
	2019年4月 ～2019年6月 (2019年9月分)	2019年5月 ～2019年7月 (2019年10月分)		
原油平均輸入価格	49,687 円/k1	48,847 円/k1 A	0.0053 α	1.0000 α ₁
LNG平均輸入価格	54,271 円/t	53,433 円/t B	0.1861 β	0.0000 β ₁
石炭平均輸入価格	12,665 円/t	12,038 円/t C	1.0757 γ	0.0000 γ ₁

【燃料費調整】 ※基準単価は、旧税率(8%)の場合0.134円/kWh、新税率(10%)の場合0.136円/kWhとなります。

$$\begin{aligned} 2019 \text{ 年 } 10 \text{ 月分平均燃料価格} &= A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma \\ &= 23,200 \text{ 円/k1 (100円未満の端数は、10円の位で四捨五入)} \end{aligned}$$

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - \text{基準燃料価格}) \times \text{基準単価} / 1,000$$

$$(\text{旧税率}8\%) = (23,200 \text{ 円} - 27,400 \text{ 円}) \times 0.134 \text{ 円} / 1,000 = \blacktriangle 0.56$$

$$(\text{新税率}10\%) = (23,200 \text{ 円} - 27,400 \text{ 円}) \times 0.136 \text{ 円} / 1,000 = \blacktriangle 0.57$$

【離島ユニバーサルサービス調整】 ※離島基準単価は、新旧税率ともに0.003円/kWhとなります。

$$\begin{aligned} 2019 \text{ 年 } 10 \text{ 月分離島平均燃料価格} &= A \times \alpha_1 + B \times \beta_1 + C \times \gamma_1 \\ &= 48,800 \text{ 円/k1 (100円未満の端数は、10円の位で四捨五入)} \end{aligned}$$

$$\text{離島ユニバーサルサービス調整単価} = (\text{離島平均燃料価格} - \text{離島基準燃料価格}) \times \text{離島基準単価} / 1,000$$

$$= (48,800 \text{ 円} - 52,500 \text{ 円}) \times 0.003 \text{ 円} / 1,000 = \blacktriangle 0.01$$

以上